

3月の 活動トピックス



宇佐市議会議員
多田羅 純一

厳しい予算

様々な事業が廃止や縮小となっているこれまでにない厳しい予算の提案がありました。

また、予算委員会では、先例で副議長経験者の私が委員長に選ばれました。

4日間にわたる予算委員会では、厳しい状況は理解が出来るが、各種団体・関係者との協議や十分な説明が不足している事や、必要な予算については補正予算で対応するなどの附帯決議を付すことに決定しました。



たたら純一

活動報告

3期 Vol. 12
TOTAL 第50号

純ちゃん



魅力ある宇佐市へ

日頃より議員活動へのご支援、ご理解を頂き誠に有難う御座います。今回、後藤市長より「新しい宇佐市、選ばれる宇佐市」をとの思いから厳しい予算編成の提案がありました。私は特に子育て世代の負担軽減に、力を入れ活動してきた経緯から「3歳未満第一子保育料無償化分」については一般質問冒頭の挨拶で現状維持をお願い致しました。今後も継続した子育て支援を推進し、宇佐市に住んで良かったと実感できる様全力を尽くしてまいります。



議会報告

2月17日に定例会が開会し、令和7年度宇佐市一般会計補正予算の内容や条例の一部改正など提案され、審査後全議案を可決。また、予算特別委員会では委員長に就任し、厳しい予算の経過と結果について報告いたしました。下記はその一部を掲載しました。その他の詳細は議会報・宇佐市ホームページを御覧下さい。

令和7年度一般会計補正予算(第7号)

今回の補正額 213,000 千円 : 予算累計総額 34,997,000 千円

・物価高騰対応プレミアム商品券支援事業・・・197,898 千円

⇒家計負担軽減、事業者支援と地域経済の回復・再活性化を図る

【販売額】1セット1万円 (1,000円×13枚/セット)

【プレミアム率】 30%

【使用期間】 令和8年7月～9月末(予定) ※販売時期については未定

予算委員会

令和8年度は大変厳しい財政状況の中、長引く物価の高騰・大規模自然災害や人口減少、少子高齢化が深刻化するなど山積する地域課題への対応も急務であることから、将来を見据えた政策を進める予算編成に努めており、限られた財源の中で重点的・戦略的な予算配分に最大限配慮した予算編成としている。また、人件費、扶助費、公債費などの義務的経費や物価高による物件費の増加、老朽化が進む公共施設の維持管理経費などの増加に伴い、経常収支比率の上昇や財源不足が拡大傾向にあることから、各種事業の見直しや実施すべき施策を厳選しながら、持続可能な財政基盤の構築を図る必要があると考えている。(行財政経営課長より)

主な廃止事業

・安全安心パトロール事業	△9,234 千円
・がんばる団体応援事業補助金	△1,800 千円
・結婚新生活応援補助金	△5,590 千円
・塵芥処理費(粗大ごみ収集)	△31,383 千円
・保育士人材確保支援事業	△500 千円
・子育て・高齢者世帯リフォーム支援事業	△2,700 千円
・保育所措置費(3歳未満第一子保育料無償化分)	△35,312 千円



・予算に対し、附帯決議を付すことに決定

「令和8年度宇佐市一般会計予算」について、市民生活には事業の継続性が重要であることから予算の執行にあたっては、十分留意されることを強く求めるものである。

- 1, 市政に関する各種組織や団体と市担当課が十分に協議を行い、官民協働のまちづくりや事業となるように努めること。
- 2, 各種組織や団体に対して、正しい情報の提供や適切な援助を行うこと。
- 3, 「選ばれる宇佐市」となるように、柔軟な対応を行うとともに、必要な予算については補正予算等で対応すること。

宇佐市議会では条例で定める定例会を4回から1回へ変更し、議会の会期を概ね1年間とする通年議会を導入します。

これまで6月、9月、12月、3月**定例会**から

**5月から
通年議会導入へ**

5月開会会議と6月、9月、12月、3月**集中会議**と4月閉会会議 及び特別会議:緊急時開く会議

※緊急に議案の審議が必要な場合開かれる制度で、専決処分をなくし市政への監視機能の強化を図ります。

活動報告

<薬物乱用防止教室>



2月中旬に某小学校で宇佐ながすライオンズクラブの皆さんと共に薬物乱用防止教室を開催いたしました。薬物の恐ろしさや、一度手を出すとやめられない事など「ダメ、ゼツタイ」を伝えてきました。

<米神山巨石祭>



第35回米神山巨石祭に産業建設常任委員会委員長として出席しました。神事や餅まきなどがあり、その後、探訪登山も行いました。登山道の整備もよくされており、関係者の御尽力に感謝を申し上げます。

一般質問について(トピックス)

令和8年度施政方針について

質問・人口減少対策として定住施策を充実させるとあるが、他市に負けない魅力的な移住施策はどう考えているのか伺う。

答弁 **生活満足度を向上させる総合的なまちづくり政策が重要と捉え、今後のまちづくり政策とあわせ効果的な施策について検討を進めている**

自転車の「青切符」制度導入について

質問・2026年4月1日より自転車への交通違反通告制度が導入され、車の仲間として交通ルール遵守の対象となるが、市内の市道等の整備は検討されているのか。

答弁 **自転車の走行位置を明確にする「路面標示」などの設置を考えている**

質問・16歳以上の学生が自転車交通違反の対象となり、100種類以上の交通ルールを周知するには中学校での教育が必要になってくると考えるが、市として検討されているのか。

答弁 **各中学校に対し、交通安全教室や交通安全週間などで街頭啓発活動や若者の関心が高いSNSなどを活用し、本制度の周知に努める**

質問・通勤で自転車を使用する外国人への周知は、どの様に検討されているのか。

答弁 **外国人を雇用する事業所が多数加盟する団体を通じて、青切符制度導入の周知を図る**

粗大ごみ回収について

質問・年に1度自治区で行われる、粗大ゴミの無料回収を、増やしてほしいとの声を聞いた。現在、粗大ゴミの収集状況と今後の方針について伺う。

答弁 **クリーンセンターでの粗大ゴミの受け入れが可能となり、県内の自治体においても処理施設への基本としている事から本年4月以降は地区毎の無料回収は行わず、クリーンセンターへの自己搬入(有料)にて処理をお願いすることとしている**

～SNSでも発信しています～

Instagram



Facebook



たたら純一ホームページ
スマホ版も見易くなりました。
(You tubeも見れます)

たたら 純一

検索

